

自由民主党福岡市議団

我々自由民主党福岡市議団は、市議会最大会派としての矜持と市民の皆さまの代弁者たる自覚を堅持しながら、二元代表制の一翼を担い、緊張感のある議会運営に努めています。

国・地方を問わず、社会保障費は増大の一途をたどっています。市税収入が5年連続で過去最高を記録するなど、全国で最も活力があるとも言われるわが福岡市においても、今後本格化する超高齢化と人口減少の時代の見通しは必ずしも明るいとは言えません。

市民の皆さまが希望をもって、安全でかつ安心して暮らしていくことができるまちの将来像を描くために、そして、一人でも多くの市民の納得と共感が得られる市政を実現するために、福岡市独自の都市戦略を練りながら、ときには厳しい覚悟を持って政策資源の選択と集中を行っていかねばなりません。

我々自由民主党福岡市議団は、これからも市民の皆さまの声に真摯に耳を傾け、分かりやすく誠実な市政の実現に一致団結してまい進してまいります。

ホームページ <http://www.jimin-fukuokacity.com/>

会派の主張

平成31年度予算案や
条例案に対する
各会派の主張です。

公明党福岡市議団

国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の基本理念。

公明党福岡市議団は、経済の不平等や貧困のない平和な世界を実現し、気候変動と災害による危険の除去など、これらSDGsの理念を福岡市政においても政策目標として掲げ、安全で安心できる市民生活を実現するため、平成31年度の予算編成に対し、代表質問および提言を行いました。

新年度には、いのちの尊厳に焦点を当て公明党が提案した、新生児聴覚スクリーニング検査や小児ワクチンの再接種助成制度も始まります。

来る「人口減少」と「超高齢社会」の難局を打開するには、これまで以上に「ひとりの人間」に光を当て、その可能性を引き出すことが必要であります。年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、意欲ある全ての人々が働くことができ、社会参加できる「共生社会」の構築を目指し、これからも福岡市政の発展を目指し、市民の皆さまとともに頑張ってまいります。

ホームページ <http://www.komei-fukuokacity.net/>

福岡市民クラブ

平成31年度予算の審議に当たり、私たちは高島市政に対して厳しいチェックを行うとともに、会派が主張する「福岡市の目指すべき都市像」について、以下の四つの視点から様々な政策提案を行いました。

- 生活保障戦略…一人ひとりの命と幸せを大切に作る社会
- 成長戦略…人と技術の結びつきが新たな価値を生み出す創造都市
- 地域主権戦略…市民が自ら発言し、議論し、決定する仕組みづくり
- 共生戦略…一人ひとりの生命と尊厳を守り、誰もが安心できる包摂社会

主な政策提言としては、保育環境の整備や子ども医療費助成の拡充などの子育て支援施策、高齢者の移動や外出をサポートするための制度の拡充、コミュニティバスの導入をはじめとする生活交通の確保に向けた取り組み、「福岡の食」を産業として育成するための飲食関係事業者等に対する支援施策、義務教育に係る保護者の経済的負担を軽減する施策などについて、新年度予算に反映させるよう求めました。

ホームページ <http://fukuokashimin.jp/>

日本共産党福岡市議団

私たちは市民の多数が反対しているロープウエー計画をやめ、暮らし・福祉に回すように主張してきました。その中で市長の暴走を見直そうという動きが与野党を超えて広がり、新年度予算に盛り込まれた同計画の検討予算を削除する修正提案がなされたことは、市民の意思であると考え積極的に賛成しました。市長の原案には、数千億円規模になると言われるウォーターフロント開発・「天神ビッグバン」・箱崎ふ頭の埋め立てなどが盛り込まれており、この部分には反対を表明しました。

わが党は、市政の浪費を見直して、保育所・介護施設の整備、コミュニティバスの導入、住宅リフォーム助成、若者雇用への助成、地域の自主活動への支援強化、非核平和都市宣言などの暮らしを応援する予算への抜本的な組み替え動議を提案しました。残念ながら採択できませんでしたが、引き続きこれらの実現に向け全力をあげます。



ホームページ <http://www.jcp-fukuoka.jp/>

みらい・無所属の会

私たちみらい・無所属の会は、地方分権時代に求められる政策集団です。

真の市民会派として、皆さまの負託に応え、成熟化社会を迎えた少子高齢化時代にあっても、発展し続ける福岡市を目指し、皆さまの声をしっかり聞き活動を続けています。

会派の基本政策である「行財政改革」を着実に推進し、財政健全化を図るとともに、市民生活を支える必要な財源確保に取り組んでまいります。また、子育て支援の充実や高齢者の介護予防・健康づくり、地域コミュニティや自治組織の活動支援など、市民生活優先の取り組みを推進してまいります。

これからも、広い視野と高い見識のもと、真の市民会派として、市民の視点に立ち、「人と自然が共生し、未来を担う子どもたちに夢と希望を与える街・福岡」の実現に向けて、鋭意努力してまいります。

この手で福岡のみらいを。

ホームページ <http://www.mirai-f.gr.jp>

福岡維新の会

私たち福岡維新の会は、先人が築かれたこの福岡市を、「市民一人一人が生き生きと暮らせるまち」「安心・安全のまち」に育てることを目指し、市民の皆さまの声がしっかりと市政に反映されるよう、行財政改革、議会改革、教育の充実を中心に以下の施策推進に精一杯取り組んでまいります。

- 行財政改革: 職員の総人件費や外郭団体の見直しなど財政健全化
- 議会改革: 議員定数の見直し、議会中継の拡充などの議会活性化
- 教育の充実: 教育基本条例の制定、教育委員会改革など
- 経済振興: 地場中小企業・商店街振興・新産業支援の推進
- 雇用: 若者、中高年者、障がい者、女性、生活保護者の就労支援
- 子育て: 待機児童問題解消をはじめ、産み育てやすいまちの推進
- 環境: PM2.5や黄砂など大気汚染に関する対策、調査や情報提供など
- 防災防犯: 災害に強く、犯罪の少ない安心・安全なまちづくり
- 福祉: 障がい者支援施策、高齢者の健康づくり

メール fukuokaishin@yahoo.co.jp

自民党新福岡

私たち自民党新福岡は、地域のために何ができるかを常に自らに問い、自分たちのまち「福岡」をもっといいまちにするために、高島市長をはじめ、行政ともしっかりと議論し、地域の声をカタチにしていく会派です。

福岡市では、好調な地域経済のもと、市税収入が5年連続で過去最高を更新しており、その原資をもとに、本年度は、子ども関連予算を前年度と比較し70億円増加させ、小・中学校での医療的ケア児の受け入れや新生児聴覚検査費用の全額助成の開始、LINEを活用したいじめ相談やIoTを活用した子ども見守り事業に取り組むとともに、3千人分の保育所等の整備と保育士人材確保に向けた全国最大規模の奨学金の返済支援を行うなど、「サポートが必要な子どもたちのため」の予算となっています。

今後も、自民党議員としての誇りと自覚、責任を持ち、この住みよいまちをより一層発展させ、将来に引き継いでいくために、全力で取り組んでまいります。

緑と市民ネットワークの会

福岡市は人口増加していますが超高齢社会であり、15年後頃には人口減少に転じます。既に世界経済は低成長にあり、福岡市だけが成長し続けることはあり得ません。今求められているのは大企業優遇の都心部再開発・中央ふ頭の再開発に優先的に投資することではなく、格差拡大の是正やこどもの貧困対策の充実、若者や子育て支援の充実、高齢者や障がい者の支援充実、災害対策の充実を図ることです。

私たちは、中小零細企業を支援し、教育および介護や福祉の現場に優先的に投資することで市民の生活の質の向上と雇用を生み出し、地域で循環する経済をつくることで持続可能な都市にすることを提案しています。また、様々な地域課題に取り組む団体や社会活動に取り組む非営利団体に公的支援を強化することで、地域社会を活性化することを提案しています。私たちはロープウエー建設をきっぱり中止し、市民生活の質の向上を目指します。

ホームページ <http://midoritonet.info/>